

第 90 回 理 事 会 議 事 録

1. 日 時 令和 6 年 5 月 14 日 (火) 12 時 15 分～13 時 35 分
2. 場 所 アルカディア市ヶ谷
3. 出席者 会長代行 楠 文代
常務理事 越前 宏俊 濱岡 純治
理 事 亀井 美和子 神野 透人
赤路 健一 中村 恵
北川 裕之 篠塚 和正
監 事 富田 基郎 市川 厚
参 与 乾 賢一 本間 浩

〔 理事現在数 12 名 〕
〔 出席理事数 9 名 〕

4. 議事の経過の要領及びその結果

小池事務局長から、令和 6 年 3 月 31 日付けで井上会長が退任されたことに伴い、速やかに会長代行を置く必要があることから、楠副会長を会長代行とすることが提案され、協議の結果、全会一致で承認された。なお、楠会長代行の任期は、本年 6 月 4 日開催の第 1 回通常総会の終結時までとなる。

次いで、定款の規定に基づき楠会長代行が議長に就任し、理事現在数 12 名に対し、本日の出席理事は 9 名となり、定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立していることが宣言された。

また、議事録署名人として出席理事から、中村 恵理事を指名し、事務報告の後、議案の審議に入った。

(1) 会長退任に伴う後任会長の取扱いについて

理事会の冒頭に審議され承認された。また、6 月 4 日 (火) 開催の第 1 回通常総会に諮ることとした。

(2) 前回議事録の確認について

前回議事録 (第 89 回理事会 : 令和 6 年 3 月 5 日開催) について、全会一致でこれを承認した。

(3) 役員の改選に伴う理事候補者の選出について

今回の役員改選に伴う理事選挙の開票立会人である亀井理事から、「資料4」に基づき開票結果の報告があり、次いで楠会長代行から、理事候補者16名について説明があった。

協議の結果、下記16名の理事候補者を承認し、6月4日開催の第1回通常総会に諮ることとした。

[東ブロック8名(法人側4名・大学側4名)]

東北医科薬科大学	副学長・薬学部長	吉村 祐一	(大)
城西大学	常務理事	杉林 堅次	(法)
昭和大学	薬学部長	中村 明弘	(大)
昭和薬科大学	理事長	渡部 一宏	(法)
帝京平成大学	薬学部長	亀井 美和子	(大)
東京薬科大学	理事長	楠 文代	(法)
明治薬科大学	学長	越前 宏俊	(大)
北陸大学	理事長	小倉 勤	(法)

[西ブロック8名(法人側4名・大学側4名)]

愛知学院大学	理事・学長	木村 文輝	(法)
名城大学	薬学部長	神野 透人	(大)
京都薬科大学	学長	赤路 健一	(大)
大阪医科薬科大学	理事長補佐・ 副理事長	濱岡 純治	(法)
神戸学院大学	理事・副学長	市川 秀喜	(法)
神戸薬科大学	学長	北川 裕之	(大)
松山大学	理事長・学長	新井 英夫	(法)
福岡大学	薬学部長	松末 公彦	(大)

(4) 顧問の選任及び顧問規程の制定について

楠会長代行から、「資料5の①」に基づき、本年3月31日をもって本協会の会長を退任された井上前会長に対し、これまでの協会への貢献及び、今後の様々な課題に対応して助言等を得るために、顧問就任をお願いすることについて提案があり、異議なく承認され、6月4日開催の第1回通常総会に諮ることとした。

また、小池事務局長から、「資料5の②」に基づき顧問に関する規程の制定について説明があり、承認された。

(5) 令和5年度事業報告(案)について

小池事務局長から、「資料6」に基づき令和5年度事業報告書(案)について説明があり、協議の結果これを全会一致で承認し、6月4日開催の第1回通常総会に諮ることとした。

(6) 令和5年度決算(案)及び監査報告について

小池事務局長から、「資料7」に基づき令和5年度収支計算書(案)等決算関係書類の説明及び富田監事から監事監査結果の報告があり、協議の結果これを全会一致で承認し、6月4日開催の第1回通常総会に諮ることとした。

(7) 日本私立薬科大学協会への入会申し込み及びその取扱いについて

① 順天堂大学薬学部の入会申し込みについて

楠会長代行から、「資料8の①」に基づき本協会へ入会申請のあった「順天堂大学薬学部」について説明があり、協議の結果入会を承認し、6月4日開催の第1回通常総会に諮ることとした。

② 国際医療福祉大学成田薬学部の入会に関する取扱いについて

楠会長代行から、1法人で複数の大学・学部を有する場合の会費等の取扱いに関し、今回、国際医療福祉大学で新たなケース(1法人で3大学・学部体制)が生じたことから、その取扱いについて協議したい旨提案があった。

種々意見交換の結果、入会申請の意思表示があった段階で、会費等は、1法人につき1大学・1学部当たりの金額が設定されていることから、この原則に則り、国際医療福祉大学成田薬学部についても、「1大学・1学部相当額として入会金700,000円、会費年額650,000円」の納入をお願いすることとなった。

(8) 学生の入学定員及び入学者数調の結果について

小池事務局長から、「資料9」に基づき、令和6年4月1日現在の私立薬科大学(薬学部)入学定員及び入学者数調の結果について説明があり、入学定員の変更(増減)、6年制・4年制全体の入学定員充足率は90%となる一方、6年制に限った入学定員充足率80%未満が、22大学あったこと等の報告があった。

(9) 令和5年度実務実習実態調査の結果について

小池事務局長から、「資料10」に基づき私立57大学を対象に実施した、令和5年度実務実習実態調査結果（病院、薬局における学生の受入割合、教員の施設訪問回数、実習経費の金額別、学生数等）の報告があった。関連して、薬学教育協議会「病院・薬局実務実習推進委員会」において、実習施設への訪問回数に拘らないことを基本とした対応方針がまとめられ、令和6年3月18日付けで薬学教育協議会から各大学へ通知されたことが紹介された。

(10) 薬学教育協議会について

本間参与（薬学教育協議会代表理事）から、「資料11」に基づき文部科学省の令和5年度大学における医療人養成の在り方に関する調査研究委託事業により、薬学教育協議会が「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）」に基づき作成したe-learning教材サイト「情報・科学技術を活かす能力」及び「総合的に患者・生活者を見る姿勢」について紹介があった。なお、本教材の視聴方法は本年3月末に各大学へ通知していることが併せて報告された。

(11) 薬学共用試験について

薬学共用試験センターから「資料12」（2023年度薬学共用試験実施状況）の資料配布があった。

(12) 薬学教育評価機構について

薬学教育評価機構から「資料13」（役員及び委員等一覧）の資料配布があった。

5. その他

「第109回薬剤師国家試験」の合格発表資料の配布があった。

議長は、以上をもってすべての議案の審議を終了した旨発言し、13時35分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事（指名された議事録署名人）、監事がこれに署名捺印する。

令和6年5月24日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議 長 楠 文 代
(押印済)

出席理事 中 村 恵
(議事録署名人) (押印済)

出席監事 富 田 基 郎
(押印済)

出席監事 市 川 厚
(押印済)